

第1回ジオパーク下仁田協議会教育部会（報告）

日時 平成31年4月25日（木） 午後3時30分～

場所 下仁田高校

所 属	氏名	出・欠		所 属	氏名	出・欠
下仁田自然学校	保科 裕	○		下仁田ジオパークの会	高橋 真理子	○
群馬県立下仁田高等学校	島田 具広	○		公民館係長	並木 将貴	○
群馬県立下仁田高等学校	佐藤 諒奈	○		下仁田町自然史館	赤岡 明	○
下仁田小学校	鈴木 有子	○		下仁田町自然史館	関谷 友彦	○
下仁田中学校	神戸 智宏	○				

1 開 会

2 あいさつ

自己紹介

3. 報告事項

・下高コミュニティハイスクール研究成果発表会

理科課題研究で取り組んだジオパーク学習の内容を発表。

生徒が発表を分かりやすくするために工夫した。

・下高新転任教員研修

ガイドから見た下仁田ジオパークの魅力を普及した。

参加した先生からは、新学期が始まる前に地域のことを知れてよかった。という感想があった。

・つくばジオパーク内の高校生のジオ学習取り組み発表（感想）

発表は、地域のことを学習しプレゼンや動画を駆使した発表でとても良かった。

準備をした先生はとても忙しかった。とのコメントも。

4. 協議事項

1) 2019年度の活動について

- ・学校教育における下仁田学習の継続・発展 持続可能な教育活動
- ・社会教育における下仁田学習の応用

各組織での活動について

- ・小学校 5年生のジオパーク学習は継続、他の学年の既存学習の中にジオパークと連携させることを模索。
- ・中学校 授業日数を確保することが困難な部分もあるが、中学2年生があまり下仁田学習に関わっていないので、何かしら取り組みたい。
- ・高校 理科課題研究が今年はなくなり、生物課題研究の中で下仁田学習に取り組みたい。
- ・教員研修 新任のみを対象に各学校で取りられないか検討
教育委員会が小・中学教員を対象に行なう研修とは別枠。
- ・公民館 「下仁田学」、「チャレンジキッズ」次年度の活動に向けて ジオパーク学習を取りられないか検討して行く
- ・ジオの会 毎月20日のジオの日清掃およびミニ講座 土・日開催日は拡大講座とし
地元への普及を強化する。講師を自然学校や専門家を招く。

それぞれの組織内での活動について 次回までにどのように取り組めるか考えておく。

4. 次回の部会開催について

次回 6月25日(火) 15:30 ~ 下仁田高校にて